

～小・中学校 「特別活動」編～

	小 学 校	中 学 校
要 点	[21年度から先行実施] ・よりよい人間関係を築く力、社会に参画する自主的、実践的態度や自治的能力の育成 ・自己の生き方についての望ましい認識を持ち、集団の中で自己を生かす能力を養うために、体験活動、話し合い活動、異年齢集団による活動を一層重視 ・内容に、育てたい態度や能力を目標として新たに明示 ・道徳的実践の指導の充実	
目 標	望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。	望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。
学 級 活 動	目標 学級活動を通した「望ましい人間関係の形成」 集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりへの参画 ・実践的な態度や健全な生活態度の育成	
	低・中・高学年ごとに、重点的に取り組む内容を明示 共通事項【いずれの学年でも取り扱う】の新設 (1) 学級や学校の生活づくり (2) 日常の生活や学習への適応及び健康安全 話し合い活動や自分たちできまりをつくって守る活動、人間関係を形成する力を養う活動の重視 よりよい学級生活の実現に取り組む意欲の育成 集団の一員としての自覚や責任感を高め、勤労を重視する観点から係活動とともに、清掃などの当番活動も計画的に指導 幼児教育や中学校教育との接続に配慮	すべての学年で、学年に応じた形で取り扱う (1)学級や学校の生活づくり (2)適応と成長及び健康安全 (3)学業と進路 小学校から中学校へのギャップに対応するため、ガイダンスの機能を充実 集団における民主的な運営や、好ましい人間関係に配慮した指導
児 童 会 活 動	目標 ・集団活動を通して、望ましい人間関係の形成 ・よりよい学校生活づくりへの積極的な参加 ・協力して諸問題を解決しようとする自主的・実践的な生活態度の育成	
	異年齢集団の特質を生かした人間関係の育成 話し合い活動や協力による自発的・自治的な実践活動の展開 社会性の育成 適切な指導の下に、「児童会・生徒会」の活動計画を作成し、展開	
ク ラ ブ 活 動 (小のみ)	目標 ・望ましい人間関係の形成 個性の伸長 よりよいクラブづくりへの協力・参画 「クラブの計画や運営」「クラブを楽しむ活動」「クラブの成果の発表」という内容および目標が十分達成できるよう年間、学期、月ごとに授業時数を確保 異年齢集団活動の特質を生かし、人間関係を形成する力を養う活動などを充実	
学 校 行 事	目標 ・望ましい人間関係の形成 ・集団への所属感や連帯感を深める ・公共の精神を養い、社会性を育成 ・自主的、実践的な態度の育成 自然の中での集団宿泊体験の推進(小学校) 多様な人々との交流体験の重視 文化的な体験の重視 …「学芸的行事」が「文化的行事」と改められ、「文化や芸術に親しむ活動」が加えられる。 言語活動の充実 職場体験・ボランティア活動の重視(中学校)	

特別活動と道徳、総合的な学習の時間のそれぞれの役割を明確にすることが重要